

## ■7月31日

## ANAHD、新LCC、リゾート路線へ展開

ANAホールディングスは30日、傘下の格安航空会社(LCC)エアアジア・ジャパンが運航を10月末で終了し、社名を一転して12月末に再開すると発表した。引き続き成田空港と中部国際空港を拠点とし、リゾート地向けを中心とする路線に変更。運賃の高い国際線の比率を高める方針だ。

現在運航している5機は、資本関係を解消したマレーシアのLCC大手エアアジアに返却する。社名変更後は、エアバス320-200型機2機で運航開始し、2014年3月までに5機体制に戻す計画だ。

LCC子会社の社名やブランド名は8月中旬、運航計画や運賃などは9月下旬に発表する。エアアジア・ジャパンの社長には8月1日付で、全日空出身でAIRDO(エア・ドゥ)営業本部長の石井知祥氏を充てる。一方、現社長の小田切義憲氏は顧問に退く。

エアアジア・ジャパンは昨年8月に成田空港を拠点に運航開始。現在、国内線・国際線を合わせて計9路線を運営している。なお、同社の2013年度第1四半期(2013年4月1日～6月30日)の実績は、国際線が旅客数3万9000人、利用率52.1%。国内線は旅客数が14万4000人、利用率が55.5%であった。

(時事ドットコム)7/30

[http://www.jiji.com/jc/c?g=ind\\_30&k=2013073000816](http://www.jiji.com/jc/c?g=ind_30&k=2013073000816) (-> [http://www.jiji.com/jc/c?g=ind\\_30&k=2013073000816](http://www.jiji.com/jc/c?g=ind_30&k=2013073000816))

(トラベルビジョン)7/30

<http://sankei.jp.msn.com/economy/news/130730/biz13073021420025-n1.htm> (->

<http://sankei.jp.msn.com/economy/news/130730/biz13073021420025-n1.htm>)

(日刊航空)7/31

(ANAプレスリリース)7/30

[http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13\\_07\\_30-2.pdf](http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13_07_30-2.pdf) (-> [http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13\\_07\\_30-2.pdf](http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13_07_30-2.pdf))

## ANAHD、米パイロット訓練会社「パンナム」買収

ANAホールディングスは30日、米パイロット訓練会社「パンナム・ホールディングス」と子会社の全株式を約137億円(1億3950万ドル)で取得すると発表した。2013-15年度の中期経営計画における戦略投資の一環。

航空需要が飛躍的に拡大するアジア地区の航空会社にとって事業拡大にはパイロット確保が重要な課題になっている。ANAHDはパンナムのアジア展開も視野に入れ、グループの収益の柱に育成を行う。

パンナムグループは1980年設立のパンアメリカン航空(当時)のパイロット訓練部門で、同航空の経営破綻後もフロリダを拠点に全米でパイロット訓練を展開。訓練に使用するシミュレーターの数は約70台と世界第2位の規模を誇る。

(ロイター)7/30

<http://jp.reuters.com/article/companyNews/idJPL4N0G01PF20130730> (->

<http://jp.reuters.com/article/companyNews/idJPL4N0G01PF20130730>)

(日経)7/30

[http://www.nikkei.com/markets/kigvo/ma.aspx?g=DGXNASDD300I1\\_30072013TJ0000](http://www.nikkei.com/markets/kigvo/ma.aspx?g=DGXNASDD300I1_30072013TJ0000) (->

[http://www.nikkei.com/markets/kigvo/ma.aspx?g=DGXNASDD300I1\\_30072013TJ0000](http://www.nikkei.com/markets/kigvo/ma.aspx?g=DGXNASDD300I1_30072013TJ0000))

(ANAプレスリリース)7/30

[http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13\\_07\\_30-2.pdf](http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13_07_30-2.pdf) (-> [http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13\\_07\\_30-2.pdf](http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13_07_30-2.pdf))

## ANAHD、ボーイング777-300ER型を3機発注、羽田国際線長距離路線

ANAホールディングスは30日、ボーイング777-300ER型機を3機発注することを決定したと発表した。現行のオプション契約2機分を確定発注に切り替え、さらに1機追加する。2014年度中に1機、2015年度初めに2機を受領する予定。B777-300型機は、欧米線など長距離路線の主力機で、羽田空港の国際長距離路線拡大を目指す。

また、今年度中に導入する予定のB767-300F型貨物機について、当初予定の旅客機からの改造ではなく、市場から新たに調達すると発表した。同機は、貨物機として10号機となる。

(日刊航空)7/31

<http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm> (-> <http://www.da-news.co.jp/xhp/today.htm>)

(ANAプレスリリース)7/30

[http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13\\_07\\_30-2.pdf](http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13_07_30-2.pdf) (-> [http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13\\_07\\_30-2.pdf](http://www.anahd.co.jp/investors/data/tekiji/pdf/13_07_30-2.pdf))

福岡県、福岡空港、民間委託検討組織立ち上げ

国交省が福岡空港の滑走路増設に、空港の運営権売却による民間資金の活用を検討していることについて、福岡県の小川洋知事は30日、知事は、同省から正式に検討要請があったことを明らかにし福岡市と連携し、民間委託の可能性を探るための検討組織を立ち上げる考えを示した。

西日本新聞が報じた。

小川知事は、同空港の運営に伴い、年間84億円に上る借地料や多額の環境対策費がかかっていることを挙げ「福岡空港の特性と、望ましい整備のあり方を整理し、国と調整したい」と述べた。

計画されている新滑走路は全長2500メートル。建設費は1800億円で、うち国負担は1200億円。増設すれば発着可能回数は現在の年14万5千回から年18万3千回に増える。国は2015年度の着工を目指し、環境影響評価(アセスメント)を実施中。

(西日本新聞)7/30

[http://www.nishinippon.co.jp/nnp/f\\_sougou/article/29951](http://www.nishinippon.co.jp/nnp/f_sougou/article/29951) (-> [http://www.nishinippon.co.jp/nnp/f\\_sougou/article/29951](http://www.nishinippon.co.jp/nnp/f_sougou/article/29951))

スターフライヤー、福岡—関西線、10月1日就航、記念運賃片道1000円

スターフライヤーは30日、10月1日から福岡—関空線を運航すると発表した。片道の普通運賃は1万4千円だが、28日前までに予約・購入すれば最安で4500円から。1日4往復(8便)する。就航を記念して、10月1日から26日までは座席数限定で片道1000円の記念運賃を設定し、8月1日から発売する。

福岡—関西路線はLCCのピーチとジェットスター、そして全日空の3社がすでに就航しているが、LCCとは、サービスで差をつけたい考えた。加えて、京阪神と福岡を結ぶ区間は山陽新幹線が8割以上のシェアを握っており、競争力のある運賃で新幹線の利用客を取り込む。

(日経)7/31

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO57928650R30C13A7LDA000/> (->

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO57928650R30C13A7LDA000/>)

(スターフライヤー HP)

<http://www.starflyer.jp/campaign/kixfuk/> (-> <http://www.starflyer.jp/campaign/kixfuk/>)

新潟空港、ロシア極東へ夏季限定チャーター復活

新潟空港でロシア極東便が運航されるのは、新潟—ウラジオストク線の定期便が運休して以来、約2年ぶりとなる。運航するのは、初の新潟空港乗りをするロシアのヤクーツク航空。

初便は30日、新潟空港からウラジオストクへ向けて出発した。今後、8月3、10日はハバロフスク、同6、13日はウラジオストク便を各日1往復運航する。

(毎日)7/27

<http://mainichi.jp/area/niigata/news/20130727ddlk15020007000c.html> (->

<http://mainichi.jp/area/niigata/news/20130727ddlk15020007000c.html>)

(新潟日報)7/30

<http://mainichi.jp/area/niigata/news/20130727ddlk15020007000c.html> (->

<http://mainichi.jp/area/nagata/news/20130727ddlk15020007000c.html>

#### インド政府、ジェット・エアウェイズのエディハド航空への株式売却承認

(WSJによると)

インド政府の投資促進委員会は29日、インドの民間航空大手ジェット・エアウェイズ 532617.BYが申請していたアラブ首長国連邦(UAE)のアブダビに本拠を置くエディハド航空に24%株式を売却する案を承認した。両社が3億8000万ドルの売却取引に合意してから3カ月が経過している。

(WSJ) 7/30

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887323670304578636902193874418.html> (->

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887323670304578636902193874418.html>)

#### 中国民用航空局、LCC市場活性化の政策検討

(WSJによると)

中国政府は国内でにわかに拡大しつつある格安航空市場を活性化させる措置を模索していると、事情に詳しい関係者がこのほど明らかにした。中国で最も厳しく規制されている業界の1つである航空業界をさらに自由化しようとする動きだ。

複数の関係者によると、中国民用航空局(CAAC)の李家祥・局長は今月、航空業界の会議で、今年後半に格安航空会社の活性化を促す新たな政策をCAACが検討予定だと述べた。

(WSJ) 7/30

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887323670304578636593818976304.html> (->

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887323670304578636593818976304.html>)